

近代建築の遺産を訪ねて

[6月5日]神戸 商船三井ビル・旧居留地十五番館コース

(神戸観光ガイドボランティアの方々の案内にて)

神戸港付近の旧居留地地区の約10のレトロな建物を見学

- 1 神戸市役所 → 2 東遊園地 → 3 市立博物館
- 4 チャータードビル → 5 神港ビル → 6 15番館
- 7 商船三井ビル → 8 海岸ビル → 9 38番館
- 10 三宮神社 → 11 大丸 (居留地メモリアル碑)

【1868年開港時に126区画の街(居留地)が建設】



神戸市立博物館

1935年竣工 旧横浜正金銀行
櫻井小太郎設計 新古典主義様式

神港ビルディング

1939年 旧川崎汽船本社ビル(現本店)
木下益次郎設計
アールデコの影響があり、
モダニズムへの過渡期



旧居留地15番館

1880年ごろ建設 旧アメリカ合衆国領事館
2階にベランダを持つコロニアルスタイル

商船三井ビル

1922年 旧大阪商船
渡辺節設計 アメリカルネサンス様式
7階建て、当時数少ない「高層ビル」



海岸ビル

1918年 旧三井物産ビル
河合浩蔵設計 古典様式を簡略化した現代式

旧居留地38番館

1929年 旧シティバンク
ウィリアム・ヴォーリス設計
アメリカルネサンス様式

